

(別添2-10)

## 通信学習実施計画書

### 1 講義を通信の方法によって行う地域

- ・大阪府全域、兵庫県阪神地域等の通学学習が可能な地域とする。

### 2 添削指導の方法

- ・自宅学習期間の質問方法

質問はメール及びファックスによるものとする。

添削担当講師：別添カリキュラム参照

ファックス番号 072-751-6260

メールアドレス jsg-ikeda@gear-inc.co.jp

### 3 科目別通信学習時間

科目番号・科目名	通信学習時間	通信形式で実施できる上限時間 (別紙3より)
(2) 介護における尊厳の保持・自立支援	5時間	5時間
(3) 介護の基本	3時間	3時間
(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携	6時間	7.5時間
(5) 介護におけるコミュニケーション技術	3時間	3時間
(6) 老化の理解	3時間	3時間
(7) 認知症の理解	3時間	3時間
(8) 障がいの理解	0時間	1.5時間
(9) こころとからだのしくみと生活支援技術	12時間	12時間

### 4 通信学習課題配布・提出標準日程

- ・添削課題は4回に分けて配布する。

なお、添削課題の配布は開講式の日に関し4回分を手渡しする。

提出日程については、4回に分けて提出日を指定する。

## 5 通信学習課題

①課題種類数	1種類					
②出題形式	第1回	記述式	6問	択一形式	6問	全12問
	第2回	記述式	5問	択一形式	5問	全10問
	第3回	記述式	6問	択一形式	6問	全12問
	第4回	記述式	5問	択一形式	5問	全10問
③出題数	「(2)介護における尊厳の保持・自立支援」					4問
	「(3)介護の基本」					8問
	「(4)介護・福祉サービスの理解と医療の連携」					6問
	「(5)介護におけるコミュニケーション技術」					4問
	「(6)老化の理解」					4問
	「(7)認知症の理解」					8問
	「(8)障がいの理解」					6問
	「(9)こころとからだのしくみと生活支援技術」					4問

## 6 評価基準

60点以上を「合格」とする。

基準を満たさなかった場合は、再評価を実施するため、別途添削課題を配布する。

なお、再提出日は、配布日から起算して2週間以内とする。

## 7 通信添削業務受託事業者

(1)  自社で実施する。